



第 23 回 例会 報告 (12月13日)

【 出 席 報 告 】

| | | | | | |
|---------|--------|------------|------|-------|-----|
| ・ 会員数 | 53名 | ・ 出席数 | 29名 | ・ 欠席数 | 24名 |
| ・ 当日出席率 | 56.25% | ・ 前々回修正出席率 | 100% | | |

< 欠席会員 > 青野(淳)、原、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平田、菅、川上、小堀、近藤、桑森、松木、光藤、村上(裕)、眞鍋、西本、竹田、島田、渡辺、吉田
 [免除会員] 青野、原田、松本、白石、八木
 <11/29 欠席補填>(12/1 米山)村上(修) (12/10 今治北)青野(淳)、原、檜垣(巧)、平田、菅、桑森、光藤、村上(修)、尾越、田中、竹田、渡辺

会長報告・近見山美化清掃にご参加頂きました皆様ありがとうございました。

幹事報告・12月20日(木)は忘年夜間例会です。18:30より今治プラザホテル2階レストランペペにて開催。
 親睦活動委員会・入会記念日スピーチ・阿部真弓会員(在籍3年):初の女性会員として入会させていただいた。重松会員、よくぞ推薦してくれました。おかげで3年間継続できました。村上修三会員(在籍13年):テニス協会の理事長として米国遠征、帰国してゲストスピーカーをしたのが入会のきっかけ。会員にもテニス仲間がおり、テニスが縁になりました。板脇ゆか会員(在籍2年):忘年会にゲスト参加。ものすごい勢いで飲んだ上、(宴会芸の)ピンクレディーまで見せられて入会、衝撃のまま2年が過ぎました。冠康秀会員(在籍10年):同時入会した西高野球部の大先輩、矢野会員の隣で緊張していたのを思い出す。幹事を2回務め、地区大会を主管するなど節目に立ち会えた。矢野暢生会員(在籍10年):入会して約2年後、健康診断で「突然死するおそれがある」と言われた。休会して2カ月入院、体もよくなり、10年を迎えることができました。

年次総会

久米操会長:2014-2015年度の会長指名は、慣例に従いパスト会長会で協議、越智健司会員にお願いして了承をいただいた。(拍手)ありがとうございます。越智健司会員:人前で話すのは苦手だが、修業のつもりで頑張ることにした。優秀なスタッフがいるので安心しています。

西信正男被選会長:2013-2014年度理事は、副会長兼クラブ奉仕委員長に重松宗孝 幹事に青野賢治 会計に小堀陽一郎 職業奉仕委員長に西本信保 社会奉仕委員長に吉田透 国際奉仕委員長に冠康秀 新世代奉仕委員長に阿部真弓 の各会員でお願いしたい。(拍手)ありがとうございました。

会員卓話

四国電力今治営業所長 鎌田義継会員「配電について」:発電所で生まれた電気は、送電線 変電所 配電線 柱上変圧器 引込線を伝って家庭に届けている。大量に効率よく遠くまで送電できるよう50万ボルト、18万7000ボルトといった高い電圧で送り出す。これを高圧契約の顧客に6600ボルト、一般家庭に100ボルト、200ボルトで供給する。一般向けは変圧器などの設備が余分に必要のため電力単価は高くなる。使用する電柱はNTTの柱14万本を含め計97万本。すべて借地に立っている上、使用料は宅地で年1500円と小額。公共事業へのご協力がなければ成り立たない。配電設備のうち、電気の流れをオン、オフに制御するのが開閉器。5万3000台あり、うち3割が遠隔操作できる自動開閉器。自動開閉器で囲まれた配電線路は、どこかで別の線路とオフの開閉器を介して手をつないでいる。トラブルがあり、常時の電源から供給できない場合、つないだ手を介して別の電源から供給する。停電は昭和50~60年に減少、1戸当たり年間7分程度となり、他国で最も停電時間の短いドイツに比べても半分以下。事故の原因は台風など自然災害のほか、カラスやヘビなどの電源への接触、車両の電柱への衝突もある。

< ビジター > 大阪西RC 桑森章様 < 弁護士 >

次 回 例 会 (12月20日)

【 忘 年 夜 間 例 会 】

日 時 : 12月20日(木) 18:30~
 場 所 : 今治プラザホテル2階 レストランペペ